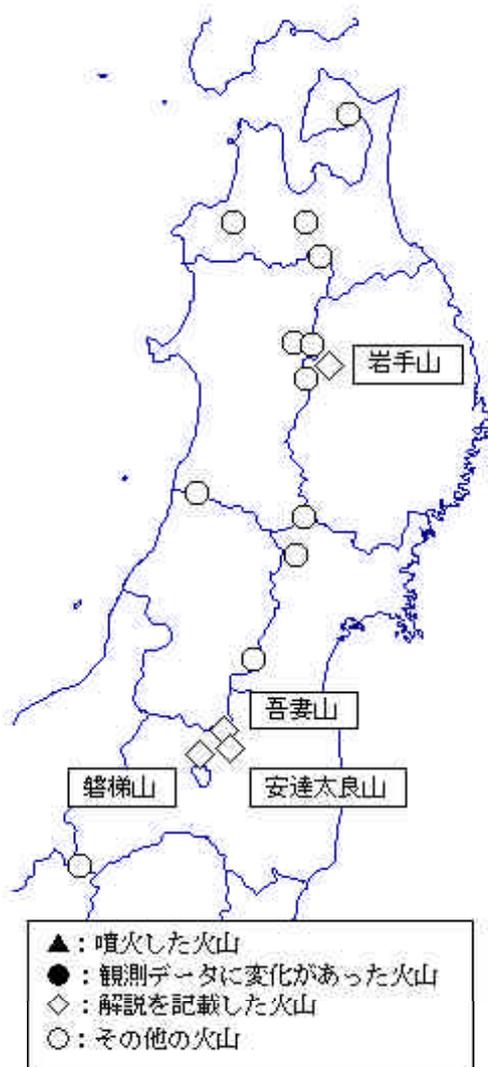


東北地方の火山活動解説資料（平成 14 年 12 月）

仙台管区气象台
火山監視・情報センター

東北地方の活火山



岩手山

火山活動は比較的穏やかに経過しました。
黒倉山山頂の噴気の高さは 9 日に 200m を観測しました。

吾妻山

火山活動は穏やかに経過しました。
大穴火口（一切経山南側山腹）付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

安達太良山

火山活動は穏やかに経過しました。
沼ノ平火口付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

磐梯山

火山活動は比較的穏やかに経過しました。
山体北側の火口壁の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

平成 14 年 12 月、東北地方の火山では特段の活動の変化はありませんでしたので、12 月の活動状況については、概況（本紙）及び年報を参照して下さい。

毎年 1 月に公表する火山活動解説資料は、前年の活動状況を中心に解説します。12 月に特筆すべき活動等があった火山については、適宜解説します。

今月、防災メモはお休みさせていただきます。
次回の火山活動解説資料は、2 月 7 日（金）に公表する予定です。
仙台管区气象台のホームページ（<http://www.sendai-jma.go.jp>）